

平成28年2月定例教育委員会 会議録

1 開催期日 平成28年2月26日(金)

開会 午後 2時00分

閉会 午後 3時10分

2 開催場所 役場 2階 会議室

3 出席者名 委員長 諸 橋 志津子
委員 原 田 光 雄
委員 不二井 悟 史
委員 宮 下 静 子
委員(教育長) 布 施 東 雄

局 長 岡 本 伊佐夫

係 長 朝 倉 恵 子

4 議 件

報告第3号 穴水町立公民館長の任命について

協議第1号 穴水町立小・中学校の卒業式について

5 議事の経過について

事務局の進行により、前会議録の承認を得た後、教育長から、向洋小学校、穴水小学校の「6年生を送る会」についての報告、学校でのインフルエンザについての報告、新年度予算についての報告があり、会議録署名員に宮下委員及び布施教育長を指名し、承認されました。

審議に入り、報告第3号及び協議第1号について説明があり、質疑応答が行われ、承認及び決定されました。

次に、3月の定例教育委員会の開催期日を3月22日(火)午後1時と決め、閉会しました。

* 主な質疑・応答等について

1月 定例教育委員会議事録

ー 委員長挨拶 ー

寒暖の差が激しい昨今ですが、それと同時にインフルエンザが猛威を振るってきています。穴水中学校の状況も、本日、お知らせいただければと思います。

学校では、それぞれに卒業に向けて教育もシフトされてきていますが、向洋小学校、穴水小学校では「6年生を送る会」が保護者の方に大勢来ていただき賑わったかと思います。

定例教育委員会の一か月の間に、メディアに載る教育に関わることがたいへん多くなったように思います。

少し気になるところでは、馳文部科学大臣が組体操について答弁をしていましたが、最初は「[教育の地方分権]、規制は各教育委員会や学校が主体的に判断することであり、国が上から指示することではない」という発言でしたが、その後「重大な関心をもって、このことについて文部科学省としても取り組まなければいけない」と述べています。

それから、国語に関する漢字の表記の仕方（てん、はね、とめ）が厳しくなくなったということは、現場ではとても指導の幅が難しくなったということ、許容範囲が難しくなったということ、どこでどうすればよいのか、書道との関係を絡めながらいくと、また難しさがあるのではないかと思います。

そしてまたちょっと気になったことがあります。私たちはいじめがあった時にはアンケートを行います。そのアンケートの中で、「クラスの中で嫌われている人は誰か」という実名を書かせるアンケートを行った学校があるそうです。それは取りも直さず、教師の子どもいじめであるという見方、また人権侵害にあたるという見方が、今ネット上で炎上しています。ややもすると犯人捜しと同時に、クラス経営の中で人間関係を作る時に教師が短絡的にそちらの方へ走るということも無きにしも非ずと言う教育評論家もいました。どちらにしても、アンケートの目的をきちんと行わなければならないという学校側の態勢がなければなりません。

そして、教員免許を持たずに約32年間、高等学校で教えていたとして保健体育科の女性教諭を採用日にさかのぼって失職扱いとした、という記事がありました。それは免許の申請に関わることもあって免許申請の制度的なものがどうなのかということもあるのですが、教育的記事はやはりメディアでは取り上げられやすいのではないのでしょうか。

今、学校では今年度の総括と来年度に向けた新たな教育方針を考える時かと思いますが、様々な世情を加味しながら各学校長の教育理念のもと、作り上げていただきたいと思います。

では、本日の定例教育委員会を始めたいと思います。

ー 教育長報告 ー

2月に入り雪が無くなったかと思いましたが、昨日、今日と雪が降って、午後にはあつという間に消えてしまいました。

昨日25日向洋小学校、本日26日午前中に穴水小学校の「6年生を送る会」がありまして、両日共、私も行ってきました。向洋小学校、穴水小学校共に、学年に応じた成長がみられ、子ども達が段々としっかりしてきている様子がうかがえ、たいへん良かったと思いました。

向洋小学校の6年生は19名で、今後これだけの人数の学年は出てこないであろうなと思いますが、

身体も大きくなり、しっかりしてきたと感じましたし、5年生も7人ですが随分しっかりしてきて、頼もしく感じました。小さな学校ですが、先生方全員が全ての児童を把握している様子が端々に見え、良い雰囲気を送る会ができたと思います。

穴水小学校は大きな学校なのですが、演者と見ている児童達と保護者達が一体となる、そのような雰囲気が随所に見られ、たいへん良い送る会になったのではないかと思います。頑張って5年生が英語劇をしまして、最後に6年生が合奏や合唱を行い、アンコールでは全児童がもう一度歌い、和やかな雰囲気を送る会でした。

委員長がおっしゃったインフルエンザですが、穴水中学校で2年生が23日、24日に学級閉鎖をしました。猛威でますます蔓延してしまうということでしたが、1年生はひとクラスだけ学級閉鎖し、不思議と3年生は0名、また穴水小学校では3、4名が入れ替わり休んでいる状況です。ちなみに向洋小学校は0名ということです。

役場も年度末で来年度の予算の検討の中で、教育委員会関係では給食調理場の新設の件が出まして、建設するとなると学校用地でないと補助金が見つからないという縛りがあるのです。利便的には、穴水中学校か穴水小学校に隣接して建設するのが望ましいと検討してきましたが、検討した場所が学校用地になっていない等ということがあります。

(詳細説明)

事務局長 場所の選定だけでも苦労します。

諸橋委員長 どうあれ生徒の出入りには安全を確保しなければなりません。

教育長 補助を受けるには決まりがあるので、小さな町ですがしっかりした建物が必要になります。

事務局長 補助を受けるには、校舎と引っ付けてしなければなりません。

準工業地域という扱いがあるのですが、海岸線では津波の危険がありますので、どこまでコンパクト化できるかです。

宮下委員 以前の学校が行っていたように、それぞれの学校で作る方法では駄目なのですか。

事務局長 自校方式ですが、それでも校舎に引っ付けなければなりません。

諸橋委員長 自校方式はコストがたくさんかかります。

(途中省略)

諸橋委員長 委員の皆さん、イメージを膨らませてみてください。
では議事に入ります。

－ 議事 －

事務局長 報告第3号について説明

諸橋委員長 前館長の残任期間を務められるということです。
他にありませんか。
続いて協議第1号、お願いいたします。

事務局長 (詳細説明)

諸橋委員長 卒業式の出席は委員全員ですね。
告辞の案について、ご覧になって修正またご意見をお願いいたします。

(告辞確認)

諸橋委員長 小学校は時候の挨拶、卒業生にお祝いの言葉、保護者にお祝いの言葉となっていますが、中学校には冒頭に保護者へのお祝いの言葉が入っていませんね。[おめでとうございます。]を入れればいかがですか。そうすると前段の型が揃いますね。
また中学校の中に、ふるさと教育のことに触れていますが、ノーベル生理学・医学賞受賞の大村智先生の一言を入れればどうでしょうか。中学生ですので理解はできるかと思います。

教育長 今年はエピソードが入っていませんね。

諸橋委員長 最近のエピソードを入れるのも怖いですね。

(途中省略)

諸橋委員長 大村先生になると人生を達観されているので良いと思いますね。

教育長 今日の新聞に県の第2期教育振興基本計画が出ていましたが、「ふるさと教育」を入れていましたね。

事務局長 では告辞は、またお読みいただき、ご指摘くださればと思います。

諸橋委員長 教育委員会の告辞ですのでね。
では、その他です。
まず、いじめ・不登校についてです。

朝倉係長 (詳細説明)

諸橋委員長 意見はありませんでしょうか。

不二井委員 スポーツ少年団には毎日行くのですかねえ。

諸橋委員長 担任がどのように関わっているのかが見えませんね。

教 育 長 寂しいのでしょうか。

原 田 委 員 最大は母と一緒に居たいということでしょうね。

諸橋委員長 やりたいものがないのですよ。

(詳細説明)

原 田 委 員 昨日の「6年生を送る会」に登校していましたね。

(途中省略)

諸橋委員長 進路はどうしましたか。
学力は大丈夫でしょうか

朝 倉 係 長 進路については、本日学校長に確認しました。

原 田 委 員 高校に行って転機になればと思います。チャンスですね。

諸橋委員長 では、3月の行事予定です。

事 務 局 長 (3月行事予定について説明)

諸橋委員長 行事について何かありませんでしょうか。
では、3月の定例教育委員会の日程を決めましょう。

事 務 局 長 今回は定例教育委員会と臨時教育委員会を決めなければなりません。

(日程調整)

諸橋委員長 では次回定例教育委員会は、3月22日(火)午後1時から行います。
臨時教育委員会は、3月29日(火)午前10時から行います。
よろしくお願いいたします。
他にありませんか。
以上、これで定例教育委員会を終わりたいと思います。

穴水町教育委員会会議規則（昭和 31 年教育委員会規則第 2 号）第 15 条第 2 項の規定により、署名する。

会議録署名員

教 育 委 員

教育委員（教育長）
